

プレスリリース

2018年11月5日

メディアリンクス InterBEE2018 出展のご案内

株式会社メディアリンクス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 ジョン・デイル 東証ジャスダック 6659 以下メディアリンクス）は、2018年11月14日から16日に幕張メッセで開催される

「InterBEE 2018（第54回）2018年国際放送機器展」に出展します。（ホール3 /3309）

今回の InterBEE では、IP ビデオルータシステム（IP-VR）、4K UHD 伝送ソリューション、リモートプロダクションなど、最新の IP 映像伝送ソリューションを中心に紹介します。みなさまのご来場をお待ちしております。

1. IP ビデオルータシステム（IP-VR）

2009年に最初のシステムをリリースして以来、複数のお客様で導入していただいている IP-VR について、100Gbps のサポートと完全なノンブロッキングの保証を提供する新しい IP ビデオルータ ML-32C と ML-48X6C が近日中にデビューを予定しています。ML-32C は 100GbE 32 ポートを持ち、ML-48X6C は 10GbE 48 ポートとアップリンクとしての 100GbE 6 ポートを備えています。この新しいビデオルータを用いる IP ビデオルータシステムは、従来の極めて高速な映像切り替え機能を継承しつつ、HD-SDI 換算で 1920×1920 のビデオスイッチングを実現する事ができます。

2. 4K UHD 伝送ソリューション

(1) MDP3040 TICO 伝送

新製品 MDP3040 は 2 チャンネルの 4K 信号を TICO 圧縮し、SMPTE2022-6 準拠のパケットに乗せて伝送する事ができます。回線側については冗長構成を取ることができ SMPTE2022-7 準拠の無瞬断切替をサポートしています。TICO による 1/4 圧縮で伝送帯域の削減と超低遅延、ビジュアルロスレスの伝送を実現しています。

(2) MD003 TICO 伝送

メディアリンクスの CWDM 映像伝送装置 MD003 は、新しいメニューとして TICO 圧縮を用いた 4K 伝送をサポートします。従来から実績のある MD003 の伝送方式を TICO で 1/4 圧縮した 3Gbps のストリームを伝送するために改良し、機能向上を行いました。1 台の MD003 で最大 8 波までの 4K UHD 映像信号の伝送を行うことができます。

(3) MD8000 JPEG2000 伝送

メディアリンクスの映像伝送装置 MD8000 は、QUAD SDI の 4K 信号を 1.4Gbps~400Mbps のビットレートに JPEG2000 圧縮し、超低遅延で最大 20 チャンネルまで伝送する事ができます。このテクノロジーは世界的なサッカーイベント、冬季イベントで用いられており、大規模スポーツ中継においては世界で最も実績あるソリューションです。

3. リモートプロダクション

メディアリンクスのMDP3020、MD8000 IP メディアゲートウェイを用いたリモートプロダクションネットワークでは、制御信号、インターコム signals も、メディアリンクスの独自技術であるデータ無瞬断により、冗長化し伝送する事ができます。SMPTE2022-7 準拠の映像信号 (3G/HD/SD-SDI、DVB-ASI) の他にスポーツ映像伝送の実質的な世界標準となっている VSF TR01 準拠の低遅延、高画質の伝送を行う事もできます。さらに、伝送路としてメディアリンクスの提案している SDN 制御の IP ネットワーク、メディア・スイッチング・ネットワークを用いて伝送し、優れた GUI をサポートする SDN コントローラ ProMD-EMS で制御を行う事により、編集センター側から任意のカメラ・競技場の映像を選択する事が可能です。

以 上

本件に関するお問い合わせ 株式会社メディアリンクス IR 広報室 044-589-3440